

理科 小学校 3年

単元の流れ（全7時間）

【第1次】<こん虫のからだのつくり>

◇第1時 「こん虫の体のつくり①」（本時）

- ・ アリの体のつくりを観察し、頭、胸、腹という体と胸に6本の足があることを確かめる。

第1時詳細ページ [CLICK](#)

◇第2時 「こん虫の体のつくり②」

- ・ いろいろなこん虫の体のつくりを観察し、こん虫はすべて、体のつくりの基本は同じであることに気付かせる。

第2時詳細ページ [CLICK](#)

◇第3時 「いろいろな虫」

- ・ こん虫とこん虫でない虫の体のつくりを比べ、ちがいを調べる。

第3時詳細ページ [CLICK](#)

「活用」の力育成のために
前時の学習を振り返り、以後の
学習に生かす、(ポイント③)



【第2次】<こん虫のたんじょうとせいちょう>

◇第4時 「こん虫を育てよう」 第4時詳細ページ [CLICK](#)

- ・ コオロギを飼育し、その成長や食べものについて探る。

◇第5時 「コオロギはなぜ鳴くのか?」

- ・ コオロギがなぜ鳴くのかを考え、求愛、産卵行動につなげる。

第5時詳細ページ [CLICK](#)

◇第6時 「コオロギの一生」

- ・ これまでの観察や知っていることをもとにコオロギの生活史を探る。卵→幼虫→成虫というライフサイクルがあることを知る。

第6時詳細ページ [CLICK](#)

「活用」の力育成のために
継続的に観察したことを記録
する。(ポイント①)

「活用」の力育成のために
気付きや疑問を自分の言葉で
まとめる。(ポイント②)



【第3次】<こんちゅう博士になろう>

◇第7時 「こん虫の生活史をさぐる」

- ・ いろいろなこん虫のライフサイクルを探る。

第7時詳細ページ [CLICK](#)



HOME

本時の流れへ

評価問題

単元名 **こん虫をさがそう**
啓林館「わくわく理科3」

単元目標

- 昆虫の体のつくりが分かる。
- 昆虫の成長の仕方や食べものが分かる。
- いろいろな昆虫の生活史を比べることができる。

単元構成の意図

本単元は、「チョウをそだてよう」の学習に引き続き、昆虫の一生を成長とそれに伴う食べものの面から学習するとともに、昆虫の体の特徴を理解し、昆虫という生物群を分類できる力を付ける学習である。

チョウの学習をもとに、成長や食べものの変化を比較しながら学習を進める。また、卵→幼虫→さなぎ→成虫というライフサイクルではなく、卵→幼虫→成虫というライフサイクルがあることにも気付かせ、比べながら学習を進める。

季節的な変化に目を向けさせ、季節に合わせた生活史についても目を向けさせたい。単元の最後に、それまでの学習内容を生かし、学習したことを総合的に考えることができるよう、自分が選んだ昆虫の生活史についてまとめる活動を取り入れた。

「活用」の力を育てるポイント

- ① 「気付き」を「確信」にまで高め、活用可能な知識へと整理できるよう、観察によって気付いたことを書き、振り返りができるようにする。
- ② 観察や実験に関する考察等、自分の考えを筋道立てて書くことにより、既習事項や経験を活用して考える力を育てる。
- ③ 前時までの学習内容を活用して、観察結果について考察し、それを「よりどころ」として以後の学習に役立てること等の活動が充実するよう、児童のノート等を用いて個別に支援する。